

「I ♥ URESHINO」

新たな交流拠点の誕生を契機に取り組む “Withコロナ観光まちづくり”

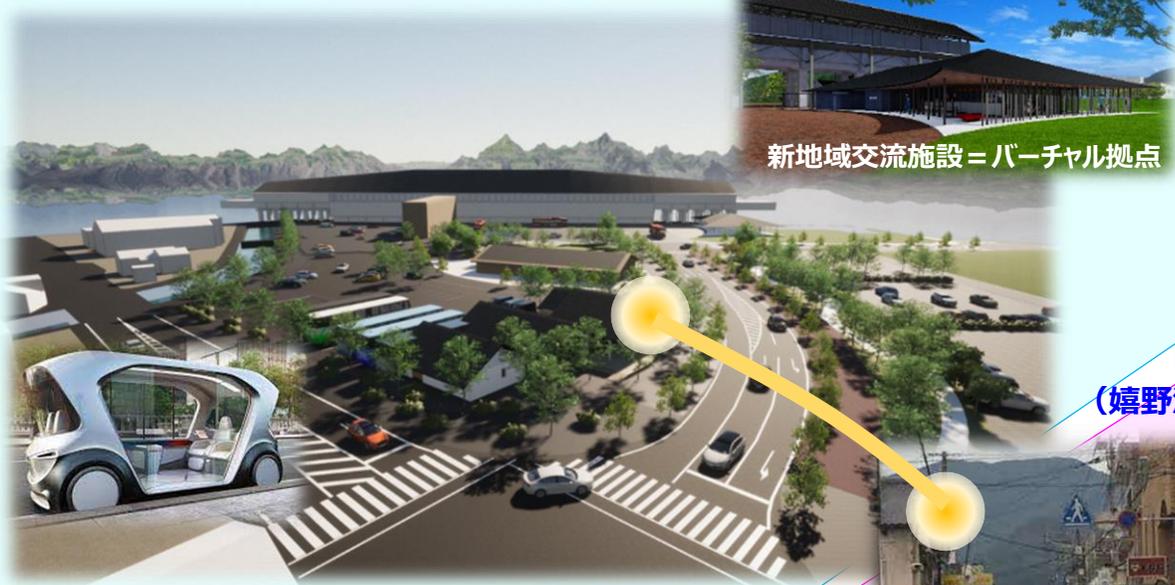
VR/AR技術、5G技術やAIをはじめとした未来技術の活用による
嬉野市の発展・市民の元気と継続的な成長の実践



事業のポイント

駅前ゾーンと中心市街地を核として、オンライン・デジタル技術等を活用し、嬉野市観光を再生

新たな交通・観光拠点（嬉野温泉駅・道の駅）



未来技術が新型コロナウイルス禍に負けない観光の街をつくることを、ここ「嬉野」で実践！

嬉野温泉



中心市街地
（嬉野温泉街・食・遊興）

うれしの茶



温泉湯豆腐



肥前吉田焼

塩田津



うれしのあったか祭り

＜実践する3つの取り組み(案)＞

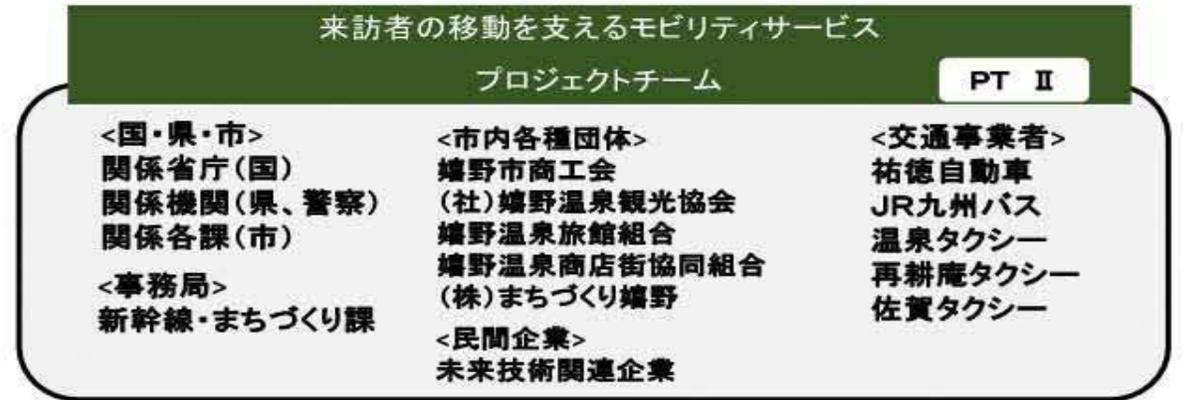
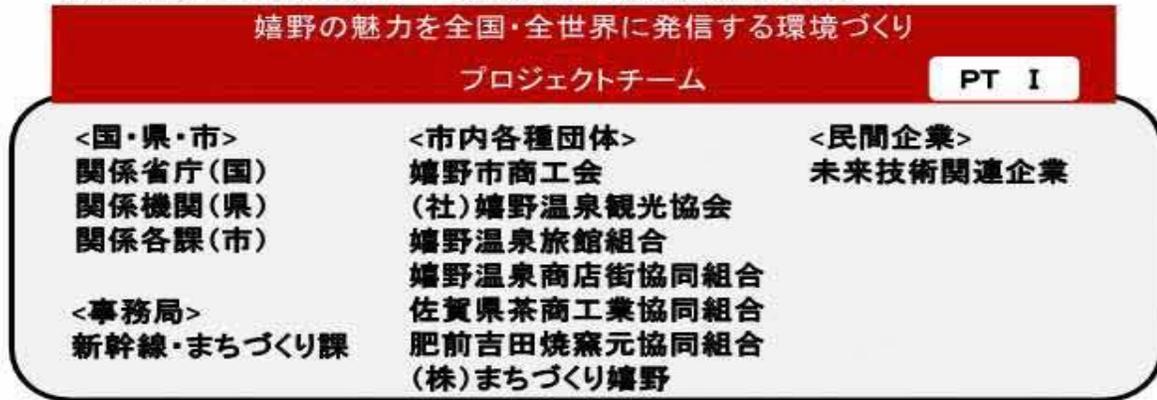
- (1) 嬉野の魅力为全国・全世界に発信する魅力づくり
- (2) 来訪者の移動を支えるモビリティサービス
- (3) 5G技術等を活用した各種データ収集・提供

事業の推進体制 ～ 2つのプロジェクトチーム（PT）で推進 ～

嬉野市未来技術地域実装協議会



※事業に応じたプロジェクトチームを別途立ち上げ協議・検討を行う。



各種データ
収集・提供

データプラットフォームの構築

各種データ
収集・提供

※PTはプロジェクトチームの略

